

# テレビ番組を USB 接続の HDD に保存する

パソコン・勉強会 2021 (R3). 3. 21 (日)

2021(R3).1.31 T. Ogawa

## 目次

1. 汎用 HDD に録画したテレビ番組は別のテレビでは見れない ..... 1
2. SeeQVault 対応 HDD なら別のテレビでも見れる..... 3
3. SeeQVault 対応 HDD はパソコンでも見れる(有料ソフト必要) ..... 4

## 1. 汎用 HDD に録画したテレビ番組は別のテレビでは見れない

### (1) 著作権法では「私的利用のための複製」を許している

放送番組も文芸、学術、美術、音楽等と同様に著作権法で守られている。

著作物の無断複製の禁止は著作権で最も基本的な権利であるが、著作権法 30 条で「私的  
使用のための複製」は許されている。

テレビ番組も一般の著作物と同様に著作権法 30 条が適用され、個人や家庭内で楽しむための録画（複製）は許されている。

技術進歩による録音録画のデジタル化に伴って、オリジナルと同品質の複製ができる機器や媒体が普及して、著作者の利益を圧迫するようになった。

これを受けて、「所定のデジタル方式での録音または録画による複製を行う場合は、私的使用目的であっても複製をする場合には一定の補償金を支払う」という。著作権法 30 条の 2 が制定された。・・・1992 (H4) 制定 ⇒⇒ 録画は 2000 (H12) から実施

これによりオリジナル品質の複製が容易になり、著作者の利益を圧迫するようになって、著作者保護のための「補償」が必要になった。

私的利用のためのデジタル録音録画に伴う著作者の利益減少を補償するため、1992(H3) に「私的録音録画補償金制度<sup>(※)</sup>」が導入された。

(※)「私的録音録画補償金制度」は、録音録画機器、録音録画媒体の製品価格に著作権補償金を上乗せして販売することで、

「利用者」→「製造者」→「指定管理団体」→「権利者団体」→「権利者」  
のルートで著作権者に補償金が届く仕組みである。

(参考)「指定管理団体」として、1993(H5)に「私的録音補償金管理協会」が指定され、1999(H11)に「私的録画補償金管理協会」が指定されている。

(補足) 私的録音録画補償金制度(著作権法施行令第1条)では、録音録画に使用する録音録画機器、録音録画媒体が順次(1992～)追加されている。

この録音録画の補償制度は2018(H30).12.30に発行した『TPP11協定』にも盛り込まれている。

## (2) テレビ録画の機器縛りで「私的利用のための複製」を制限

皆さんは、汎用HDDにテレビ番組を録画した後、その汎用HDDを別のテレビに接続しても録画した番組を再生できないことを知っていますか？

### ◀ 何故、汎用HDDは録画したテレビでないと再生できないのか ▶

汎用HDDはパソコン等の情報機器でデータやソフトを保存する目的で製造し販売されているので、テレビ録画専用の機器や媒体のように著作権者を保護する「私的録音録画補償金制度」の対象外で補償金を徴収できない。

テレビはUSBハブを用いて複数のHDDを接続できるので、HDDに録画した番組を別のHDDにコピー(バックアップ)でき、放送番組と同品質のコピー番組を作成できる。なおテレビ番組コピーは2008(H20)から「ダビング10」が適用され、コピー10回、移動1回が可能である。

コピーして作成した汎用HDDを別のテレビで再生できれば、著作者の利益減少を補償する「私的録音録画補償金制度」に反することになる。

そこで、汎用HDDへの録画による著作者利益の減少を防ぐための手段として、録画したテレビ以外に録画済みの汎用HDDを接続しても、録画番組が再生できないようにして著作権を保護している。これを「テレビ録画の機器縛り<sup>(※)</sup>」と呼んでいる。

(※) 汎用HDDをテレビに接続した時は、自動的にテレビ情報(製品名、製造番号等)とHDD情報(同)が該当テレビに登録済みかどうかをチェックし、未登録の場合はHDD登録の設定を要求する。

《設定する場合》録画済データの消去等のHDDの初期化を行った後に、テレビ情報とHDD情報を設定して登録する。

《設定しない場合》そのテレビでその汎用HDDを使用(録画/再生)できない。

この仕組みで、汎用HDDとテレビを縛り付ける「機器縛り」を実現している。

【参考】 テレビ番組を録画した汎用HDDをPCに接続しても、録画されたテレビ番組のリストすら表示できず再生できない。

## (3) 録画したテレビが故障したら録画した番組が無効になる

「テレビ録画の機器縛り」で説明したように、著作権保護のため汎用HDDは録画したテレビに縛り付けられているので、録画したテレビが故障した場合は、汎用HDDに撮りためた全ての録画番組が再生できなくなる。

## 2. SeeQVault 対応 HDD なら別のテレビでも見れる

SeeQVault（シーキューボルト）は前述の「テレビ録画の機器縛り」を解消するための技術であり、録画したテレビとは別のテレビで再生できる再生互換性の技術である。

SeeQVault 対応 HDD<sup>(※1)</sup> はテレビ録画用の記録媒体であり、汎用 HDD とは異なる商品分類のため「私的録音録画補償金制度」で定める著作権保護のための補償金を付加できる。

(※1) SeeQVault 対応の記録媒体には HDD、USB メモリー、SD カードがある。

これらの製品に「SeeQVault 対応」と表示されているが、消費者の殆どは SeeQVault 対応 HDD が存在することを知らず、SeeQVault 対応 HDD の特徴（録画したテレビ以外にも再生できる）さえ知られていない。

消費者には「SeeQVault 対応」が何を意味<sup>[表1]</sup>しているか理解できず、汎用品より高価<sup>[表2]</sup>であることだけを印象付けるだけである。

これは開発を行った 4 社の販売戦略の欠如が原因と考える。

【表 1】 デジタル記憶媒体の用途区分の表示と著作権料（私的録音録画補償金）

	用途区分と補償金（私的録音録画補償金制度）	
	著作権料（補償金）不要	著作権料（補償金）必要
CD	データ用	音楽用
DVD	for Data	For Video
USB メモリー	表示無し（汎用）	SeeQVault 対応（テレビ再生）
SD カード	表示無し（汎用）	SeeQVault 対応（テレビ再生）
HDD	表示無し（汎用）	SeeQVault 対応（テレビ再生）

【表 2】 SeeQVault 対応 HDD と汎用 HDD の実売価格の比較

メーカー	容量	SeeQVault 対応 HDD			汎用 HDD (参考)
		型番	価格	発売月	
エレコム	1TB	LP-QEN010UBK	¥21,832	2017/04	¥8,000
	2TB	ELD-QEN2020UBK	¥13,745	2020/10	¥9,845
	3TB	ELD-QEN2030UBK	¥17,500	2020/10	¥10,642
	4TB	ELD-QEN2040UBK	¥19,982	2020/10	¥13,245
	6TB	ELD-QEN2060UBK	¥25,540	2020/10	¥14,592
	8TB	ELD-QEN2080UBK	¥31,781	2020/10	無し
ロジテック	1TB	LHD-PBMB10U3QW	¥14,500	2020/12	¥9,216
	2TB	LHD-PBMB20U3QW	¥18,900	2020/12	¥10,980
	3TB	LHD-ENB030U3QW	¥16,800	2020/11	¥9,980
	4TB	LHD-ENB040U3QW	¥20,100	2020/11	¥17,160
バッファロー (新商品無し)	1TB	HDV-SQ1.0U3/VC	¥18,462	2017/04	¥10,351
	2TB	HDV-SQ2.0U3/VC	¥18,580	2017/04	¥7,883
	3TB	HDV-SQ3.0U3/VC	?	2016/01	¥11,896
	4TB	HDV-SQ4.0U3/VC	?	2016/01	¥9,665

IODATA (新商品無し)	1TB	AVHD-P1UTSQ	?	2015/7	¥8,089
	2TB	AVHD-P2UTSQ	?	2016/02	¥9,980
	3TB	AVHD-P2UTSQ	?	2016/02	¥13,580
	4TB	AVHD-URS4	?	2016/02	¥17,130

- 上表は、2021(R3).3.6 時点の最安価格を「価格 com」で調べた価格である。
- 発売日から推定するとエレコム、ロジテックのみが製造&販売中であり、バッファローや IODATA は新製品の発売が 4 年以上無いので製造終了していると思われる。  
実は筆者もエレコムの ELD-QEN2020UBK を Amazon で購入している。
- バッファローは「録画番組引越しサービス」があるが、これは単なる録画データのバックアップサービスのようなのだ。

また同一メーカーのテレビのみ再生互換性を保証するという消極的な互換性である。これはテレビメーカー毎に使用しているファイルシステム<sup>(※)</sup>が異なるためのようだ。

(※) ブランド名とファイルシステム

ブランド名	スマートテレビ OS	ファイルシステム	国内シェア
シャープ AQUOS	Android TV OS	ext2 (Linux 系) か?	36.4%
パナソニック VIERA	Firefox OS がベース	ext4 (Linux 系)	22.6%
東芝 REGZA	独自の REGZA OS	XFS (Linux 系)	16.5%
ソニー BRAVIA	Android TV OS	exFAT (MS が開発)	11.2%
三菱 REAL			
サムソン	Tizen OS (Linux 系)		

- 上表の国内シェアは、「日経業界地図・2017 年版」の「世界市場と日本での薄型テレビのシェア比較」の「薄型テレビの企業別日本のシェア」より引用した。  
記事 URL : [https://toukeidata.com/keizai/tv\\_jpn\\_world.html](https://toukeidata.com/keizai/tv_jpn_world.html)

### 3. SeeQVault 対応 HDD はパソコンでも見れる(有料ソフト必要)

前章ではテレビで SeeQVault 対応 HDD に録画した番組を別のテレビで再生することについて説明してきたが、本章ではテレビで SeeQVault 対応 HDD に録画した番組を Windows PC で再生する方法を説明する。

Windows PC 用の SeeQVault 対応 HDD の再生ソフト (SeeQVault Player Plus) は、ソニーがオンライン販売 (¥2,000+税) しているのでダウンロード&後インストールして使用できる。

なおダウンロード後、**14 日間は体験版として無料で試用**でき、14 日間の試用は複数回可能なようだ。

- 販売元 URL : <https://www.sony.jp/software/store/products/seeqvault-player/>
- 現行のバージョンは 2019/12/12 リリースの Ver.3.2.2 ですが、2015/05/20 提供開始の Ver.1.0 から 6回更新されている。

お疲れ様でした !